

安全にお使いいただくために必ずお守りください



傷害事故を防止のため、作業機を装着する場合には下記事項を必ず守ってください。  
 ①トラクタを平坦な広い場所に置く。  
 ②エンジンを止め、駐車ブレーキを掛ける。  
 ③装着する位置で作業機降下速度調節グリップを「固定」の方向にしっかりと回し油圧をロックをする。



①反転後はトラクタに乗車してエンジンを始動し、ロータリをゆっくり持ち上げてください。片培土器がトラクタ本体やキャノピー・ロプス・キャビン等に接触しないことを確認し、接触する場合には上限規制を行ってください。同時に水平（傾き）装置を操作し、キャビン等に接触しないことも確認をしてください。

## ■用途 うね作り・水の導入溝作り・排水溝作り

## ■型式表

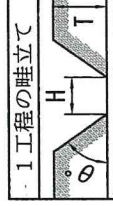
作業機名称	型式名称	コードNo.
畦立器4型	RR4-GE150	32182-21030
畦立器45型	RR45-GE150	32182-21040
畦立器6型	RR6-GE150	32182-21050

## ■型式表

作業機名称	型式名称	コードNo.
畦立ソケット	TB-GE150	32182-21060

※畦立ソケットは別売品です

## ■作溝断面図

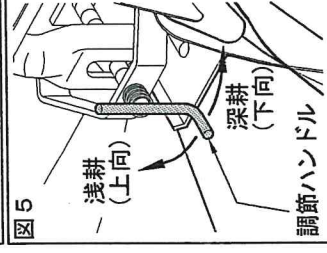
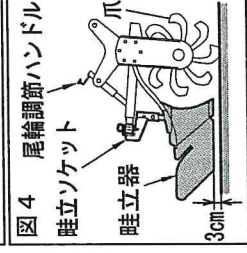
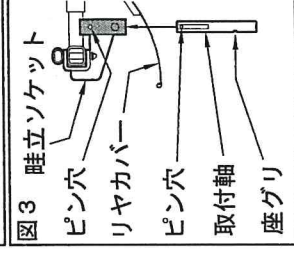
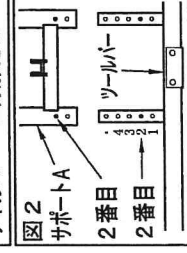
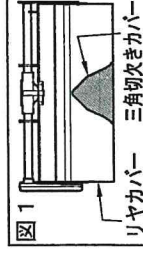
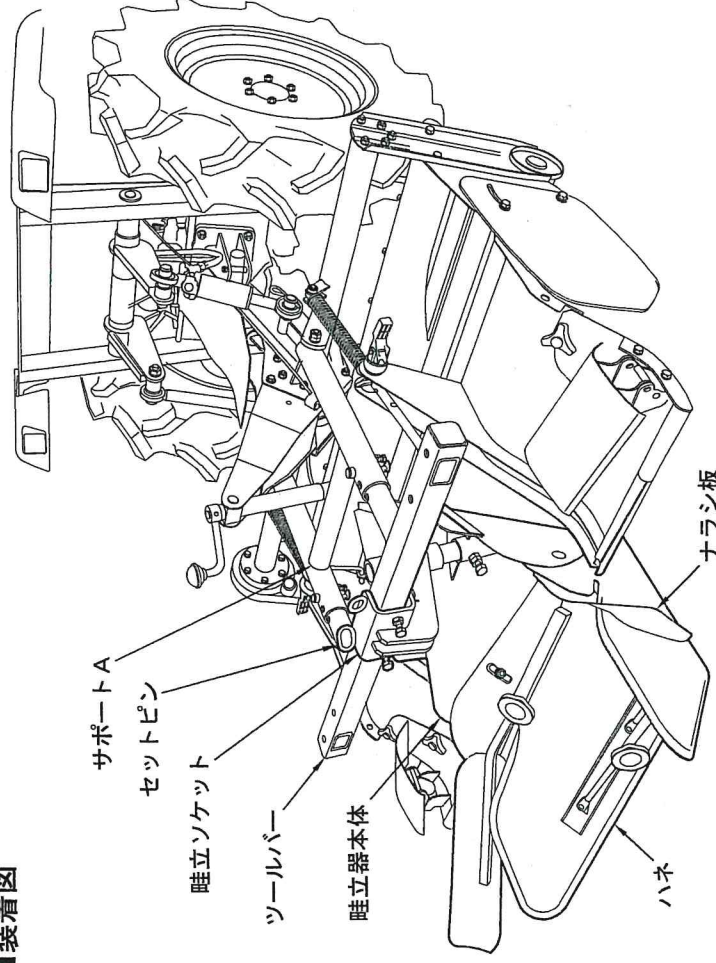


寸法表	
型式	40型 45型 60型
H	12cm 15.5cm 18cm
T	15~30cm
θ°	55°

## ■装着要領

- ①尾輪装着の場合、尾輪を取り外すか反転をさせてください。
- ②ロータリ後部カバーク中央の三角切欠きカバーを取り外します。（図1参照）
- ③ツールバーのセット位置は角パイプ面から2番目のピン穴と、サポートAのセット位置はパイプ端面から2番目を合わせます。（図2参照）
- ④ツールバー中央部取付穴（2個）にセットピンにて、畦立ソケットを装着し確実に固定します。
- ⑤畦立ソケットのパイプ部に取付軸を下方より挿入し、互いのピン穴位置で丸頭ピンでセットし、ボルトにて締め付け固定します。但し基準位置なのでロータリ型式あるいは圃場の条件等により、最適な位置になるよう調節してください（図3参照）
- ⑥畦立器の作業姿勢は、爪を地面に接地し畦立器本体は3cm程浮いた状態にし、進行方向に対し水平に向くよう調節ハンドルでサクシヨン調節をします。（図4・5参照）
- ⑦圃場にて最適な畦状態を微調整してください。

## ■装着図



## ■参考

- ◆ご注文いただく際には本機形式、及びロータリ型式もあわせて明示ください。
- ◆取扱説明書は仕様改良のため、予告なく変更することがあります。